

レジメン名

**dasatinib**

出典 スプリセル添付文書

**実施部署区分**

<input checked="" type="checkbox"/> 入院	<input checked="" type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 処置
--	--	-----------------------------

対象疾患

CML
<input type="checkbox"/> 進行・再発 <input type="checkbox"/> 補助療法(術前・術後) <input type="checkbox"/> 初発 <input type="checkbox"/>

**投与減量の基準**

その他				

1クール期間

連日

総クール数

PDまで

(次のクールまでの標準期間)

**投与中止の基準**

その他				

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1, d8等)
ダサチニブ(スプリセル)	※	経口		連日
※慢性期CMLでは100mg/日(分1)より開始し、140mg/日(分1)まで増量可。 急性期CMLでは140mg/日(分2)より開始し、180mg/日(分2)まで増量可。				

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、 溶解液まで含む)

- \* 薬剤部に申請書を提出してください。
- 提出 → 化学療法委員会にて承認・登録 → 院内で共有化 → がん化学療法治療計画書提出 → オーダー入力 → レジメン確認 → 施行
- \* 提出の際は参考になる資料、論文・文献の提出も併せて提出してください。
- \* この記載と異なる処方が出された場合には疑義照会します。
- \* 投与量の増減、コースの変更等は必ず新しい申請書の再提出が必要です。